

## (→表面からの続き) 水害から私たちの安全を守るために!

### 松戸市を目指して、被災された方々が東京都からも押し寄せてくる可能性までを見据えて

**まつどジャーナル** 表面からの続きですが、松戸市と江戸川を挟んで隣の葛飾区が洪水災害に襲われた時、同区はそのお隣の墨田区に避難するよう呼びかけている。ここに心配な点がある、ということでしたね。

**みのわ市議** はい、それについて、図3を見てください。これは、葛飾区に洪水が発生した時と同程度の豪雨が起きた状況で墨田区がどうなるかを示した、洪水ハザードマップです。これを見ますと、墨田区全域に、とても大きな被害が予測されてしまっています。墨田区は、同区の区長さんもお認めですが、とても水害や洪水に弱い地勢であるエリアなのです。

**まつどジャーナル** なるほど、それでは葛飾区の方は、墨田区に避難することができるかどうか、心配ですね。

**みのわ市議** そこが、私の言う心配な点なのです。

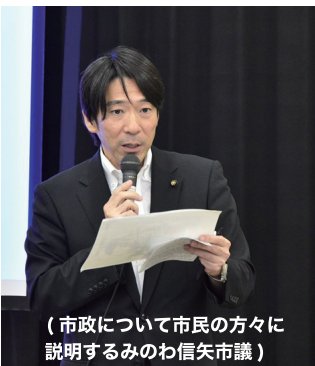
葛飾区も水害に強くはない、そして、そのすぐ西側の墨田区はさらに水害に弱い。そうすると、葛飾区の方や墨田区の東側の方は、新葛飾橋や葛飾橋を渡り、東葛台地、つまり松戸市に避難路を求めて向かってくるのではないかと考えられます。

**まつどジャーナル** みのわさんの言う、視野の広い、広域的な防災意識というのは、こういう事なんですね。

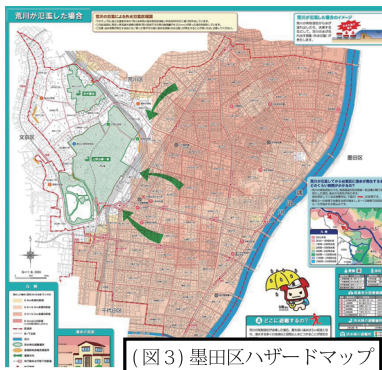
**みのわ市議** そうです。もしそうなった場合、「私たちは松戸市民以外の安全は守れません」と言えるでしょうか。そうであってははいけません。いざという時に、市町村や都道府県の垣根を越えて、全ての人命のために安全が確保された環境を準備しておく。それが、この度の不幸な西日本豪雨から私たちが学ばなければならない事です。さらに本市の危機管理を徹底させたいと思います。

### 各駅で毎朝演説しています

地域との対話と交流こそが政治の原点と考えるみのわ信矢は、毎朝の通勤時間帯の駅頭や街頭で、演説をしています。常盤平、八柱、五香、みのり台など、どこかの駅でみのわ信矢をお見かけの際は、市政へのご要望やご意見など、ぜひお伝えください。市民の声が生きる議会活動をこれからも続けていきます!



(市政について市民の方々に説明するみのわ信矢市議)



(図3) 墨田区ハザードマップ

HPもご覧ください! **みのわ信矢** 検索

連絡先 松戸市金ヶ作418-94



## みのわ信矢 プロフィール

- 昭和42年 松戸市常盤平生まれ
- 昭和55年 松戸市立常盤平第一小学校 卒業
- 昭和58年 青山学院 中等部 卒業
- 昭和61年 青山学院 高等部 卒業
- 最終学歴 青山学院大学 経営学部 卒業

### 市議会議員としての主な経歴

- 松戸市予算審査特別委員会副委員長
- 松戸市決算審査特別委員会副委員長
- 松戸市立病院建設検討特別委員
- 教育経済常任委員長
- 都市整備常任委員長

### その他の経歴

- ◇中央学院大学 法学部講師(地方自治論)
- ◇介護事業所 取締役
- ◇NPO法人地域政策研究所 理事
- ◇公益社団法人 松戸青年会議所 常任理事
- ◇松戸市子ども会常盤平地区 会長 など

### 趣味

- ◆楽器演奏(エレキギター)、読書、映画鑑賞
- ◆学生時代はバスケットボール部